



2019年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年12月10日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東  
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093  
 四半期報告書提出予定日 2018年12月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年4月期第2四半期の連結業績(2018年5月1日~2018年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年4月期第2四半期	2,903	15.0	△20	-	△30	-	8	-
2018年4月期第2四半期	2,525	10.3	△234	-	△275	-	△37	-

(注) 包括利益 2019年4月期第2四半期 △117百万円(-%) 2018年4月期第2四半期 △114百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年4月期第2四半期	0.73	-
2018年4月期第2四半期	△3.02	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年4月期第2四半期	9,412	6,883	71.7
2018年4月期	9,428	7,078	73.2

(参考) 自己資本 2019年4月期第2四半期 6,747百万円 2018年4月期 6,902百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改定」(企業会計基準28号 2018年2月16日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年4月期の連結財政状態については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年4月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2019年4月期	-	0.00	-	-	-
2019年4月期(予想)	-	-	-	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年4月期の連結業績予想(2018年5月1日~2019年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,833	2.2	44	-	16	-	52	-	4.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年4月期2Q	12,337,700株	2018年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2019年4月期2Q	313株	2018年4月期	312株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年4月期2Q	12,337,388株	2018年4月期2Q	12,337,388株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2018年12月18日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、開催後速やかにホームページに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年4月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境の改善や設備投資の拡大などを背景に緩やかに成長しておりますが、先行きについては、相次ぐ自然災害の経済に与える影響や、米中の貿易摩擦の拡大等が世界経済に与える影響も懸念されます。

このような環境の中、当社グループが属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、熾烈な競争状態や為替相場の不安定性等の要因により、その業績に確固たる見通しは持ち得ない状態にあります。当社としましては、電気自動車、医療機器、各種ロボット業界への受注拡大に注力しております。新規開発の試作品製造や製品の量産製造及び受託開発を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製造、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、携帯電話・デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカー、並びに複写機、プリンタ等の事務機器メーカーの研究開発及び生産の状況等に一部回復基調が見られ、量産品製造の受注は堅調な推移となりました。又、時計・電気自動車等を中心とした新規開発試作品製造、金型製造に於いては緩やかではありますが回復傾向にあり、受注が拡大してまいりました。一方、ロボット関連製品については、当社グループの独自製品であるマッスルスーツ、ドローンなどの拡販に注力したものの、販売が伸び悩み低水準での推移となりましたが、受託開発においては堅調に受注が進んでおります。引き続き当社事業の成長に資するためマッスルスーツ、ドローン、災害対応ロボット、配膳サービスロボット等をはじめとした介護・医療分野及びサポート・サービスロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組み新製品を市場へ投入してまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,903百万円(前年同四半期比15.0%増)となり、利益面につきましては、売上総利益は622百万円(同64.4%増)、営業損失は20百万円(前年同四半期は営業損失234百万円)となりました。以下、受取補償金、スクラップ売却収入、受取配当金等の営業外収益77百万円(同43.1%増)を加算し、為替差損及び持分法による投資損失等の営業外費用87百万円(同7.8%減)を減じた結果として、経常損失は30百万円(前年同四半期は経常損失275百万円)となりました。さらに、特別利益として、投資有価証券売却益、関係会社株式売却益等32百万円を計上いたしました。これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は8百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：千円、%)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	増減率
試作・金型	1,472,142	1,636,102	11.1
量産	909,835	1,065,752	17.1
ロボット・装置等	143,307	197,746	38.0
その他	56	4,242	7,409.0
合計	2,525,342	2,903,844	15.0

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、9,412百万円となり、前連結会計年度末比15百万円の減少(前連結会計年度末比0.2%減)となりました。うち、流動資産は、5,328百万円となり、前連結会計年度末比117百万円の増加(同2.3%増)となりました。これは、現金及び預金が136百万円減少(同4.9%減)及び受取手形及び売掛金が235百万円増加(同20.4%増)が主因となっております。固定資産は4,083百万円となり、前連結会計年度末比133百万円の減少(同3.2%減)となりました。これは、投資有価証券が114百万円減少(同6.2%減)が主因となっております。

負債合計は、2,529百万円となり、前連結会計年度末比179百万円の増加(前連結会計年度末比7.7%増)となりました。うち、流動負債は、1,908百万円となり、前連結会計年度末比101百万円の増加(同5.6%増)となりました。これは、支払手形及び買掛金が134百万円の減少(同20.4%減)及び短期借入金が268百万円増加(同51.5%増)したことが主因となっております。固定負債は、620百万円となり、前連結会計年度末比78百万円の増加(同14.5%増)となりました。

純資産は、6,883百万円となり、前連結会計年度末比195百万円の減少(同2.8%減)となりました。これは、利益剰余金が68百万円減少(同1.7%減)、その他の包括利益累計額が86百万円減少(同51.7%減)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月期の通期業績予想は、2018年6月14日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、当社の業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,757,285	2,621,079
受取手形及び売掛金	1,155,091	1,390,199
電子記録債権	481,609	485,714
商品及び製品	97,501	89,991
仕掛品	337,475	364,794
原材料及び貯蔵品	197,582	181,857
その他	198,908	209,927
貸倒引当金	△14,755	△14,920
流動資産合計	5,210,697	5,328,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,895,092	2,953,802
減価償却累計額	△1,323,028	△1,360,618
減損損失累計額	△477,736	△477,736
建物及び構築物(純額)	1,094,327	1,115,447
機械装置及び運搬具	3,072,286	3,112,578
減価償却累計額	△2,392,042	△2,477,591
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具(純額)	469,774	424,516
工具、器具及び備品	617,772	615,474
減価償却累計額	△542,768	△549,627
減損損失累計額	△16,443	△16,443
工具、器具及び備品(純額)	58,560	49,403
土地	594,723	593,020
リース資産	1,393	-
減価償却累計額	△1,393	-
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	25,920	10,800
有形固定資産合計	2,243,306	2,193,187
無形固定資産		
ソフトウェア	19,689	14,999
その他	3,730	22,970
無形固定資産合計	23,419	37,970
投資その他の資産		
投資有価証券	1,840,271	1,725,754
長期貸付金	6,500	6,250
繰延税金資産	3,578	11,956
その他	109,621	115,030
貸倒引当金	△9,944	△6,728
投資その他の資産合計	1,950,026	1,852,262
固定資産合計	4,216,752	4,083,421
繰延資産	804	533
資産合計	9,428,254	9,412,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	656,448	522,373
短期借入金	520,000	788,000
1年内返済予定の長期借入金	138,804	89,990
未払金	94,954	161,456
未払費用	133,743	95,284
未払法人税等	81,775	69,450
賞与引当金	103,272	102,849
預り金	23,903	23,966
その他	54,578	55,135
流動負債合計	1,807,479	1,908,506
固定負債		
長期借入金	50,462	107,446
役員退職慰労引当金	349,847	356,529
退職給付に係る負債	18,601	16,700
資産除去債務	3,757	3,779
繰延税金負債	23,553	-
その他	95,891	136,420
固定負債合計	542,113	620,876
負債合計	2,349,592	2,529,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,444,429	1,444,429
利益剰余金	3,986,853	3,918,180
自己株式	△86	△87
株主資本合計	6,735,040	6,666,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,452	159,193
為替換算調整勘定	△101,531	△78,903
退職給付に係る調整累計額	812	744
その他の包括利益累計額合計	167,732	81,034
非支配株主持分	175,889	135,814
純資産合計	7,078,661	6,883,215
負債純資産合計	9,428,254	9,412,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年5月1日 至2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)
売上高	2,525,342	2,903,844
売上原価	2,146,800	2,281,450
売上総利益	378,542	622,394
販売費及び一般管理費	613,254	642,854
営業損失(△)	△234,712	△20,460
営業外収益		
受取利息	663	734
受取配当金	13,833	22,039
スクラップ売却収入	10,371	14,705
受取補償金	22,547	26,950
受取家賃	4,666	1,262
その他	2,090	11,847
営業外収益合計	54,173	77,540
営業外費用		
支払利息	4,003	4,804
為替差損	7,503	12,944
貸倒引当金繰入額	30,663	-
持分法による投資損失	50,404	65,171
その他	2,463	4,667
営業外費用合計	95,039	87,588
経常損失(△)	△275,578	△30,508
特別利益		
投資有価証券売却益	215,680	27,396
固定資産売却益	-	160
固定資産圧縮額戻入益	164,015	-
関係会社株式売却益	-	5,340
特別利益合計	379,695	32,897
特別損失		
固定資産除却損	1,327	687
補助金返還損	164,015	-
特別損失合計	165,342	687
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△61,224	1,701
法人税、住民税及び事業税	36,615	53,210
法人税等調整額	△11,727	△20,405
法人税等合計	24,888	32,804
四半期純損失(△)	△86,112	△31,103
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,865	△40,074
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,247	8,971



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年5月1日 至2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)
四半期純損失(△)	△86,112	△31,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,401	△109,258
為替換算調整勘定	12,697	22,628
退職給付に係る調整額	△81	△67
その他の包括利益合計	△28,785	△86,698
四半期包括利益	△114,898	△117,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,032	△77,726
非支配株主に係る四半期包括利益	△48,865	△40,074

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年5月1日 至2017年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△61,224	1,701
減価償却費	157,346	126,412
貸倒引当金の増減額(△は減少)	35,903	△3,081
賞与引当金の増減額(△は減少)	50,424	△422
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,158	△1,491
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△285	6,682
受取利息及び受取配当金	△14,497	△22,773
支払利息	4,003	4,804
持分法による投資損益(△は益)	50,404	65,171
固定資産圧縮額戻入益	△164,015	-
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△160
有形固定資産除却損	1,327	687
投資有価証券売却損益(△は益)	△215,680	△27,396
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△5,340
売上債権の増減額(△は増加)	245,332	△234,130
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,872	△2,020
仕入債務の増減額(△は減少)	△252,674	△103,485
その他	106,582	△43,190
小計	△94,083	△238,034
利息及び配当金の受取額	12,075	19,858
利息の支払額	△5,031	△5,930
補助金の受取額	-	10,981
法人税等の還付額	1	4,066
法人税等の支払額	△97,047	△70,873
営業活動によるキャッシュ・フロー	△184,085	△279,932
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△590,000	△90,000
定期預金の払戻による収入	90,000	90,000
有形固定資産の取得による支出	△128,137	△70,983
有形固定資産の売却による収入	-	160
無形固定資産の取得による支出	△8,189	△17,887
投資有価証券の取得による支出	△12,445	△69,943
投資有価証券の売却による収入	373,546	94,556
関係会社株式の売却による収入	-	2,230
貸付けによる支出	-	△2,566
その他	98	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275,126	△64,434
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	268,746	268,000
長期借入れによる収入	69,010	118,000
長期借入金の返済による支出	△98,326	△109,830
配当金の支払額	△86,075	△86,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	153,354	190,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,049	18,063
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△298,807	△136,206
現金及び現金同等物の期首残高	3,025,549	2,517,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,726,741	2,381,079

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。